



9月18日(火)萩高校において「高校生熟議2018」(主催・萩高校・萩高校PTA、後援・山口県公立高等学校PTA連合会)が開催されました。「萩市を活性化するために私たちができること」というテーマについて高生者の立場で「私たちに何ができるか」を考えることを通じて、生徒たちのコミュニケーション能力を育み主体的思

考力や社会参画意識を高めるといふことを目的としています。第2学年生徒全員が18グループに分かれ、代表生徒による全体進行及び各ファシリテータの進行によりテーマについて課題や問題点、そして解決策や対応策について話し合いながら取組の企画書を作成し、その後各グループの発表が行われました。当日は保護者、教育委員会、他校の教職員・PTA役員、市関係者等多くの参観者があり、グループ発表後は野村興兒至誠館大学学長及び守永孝PTA会長の講評で締めくくられ、たいへん有意義な熟議となりました。なお、萩高校での開催は昨年に続いて3回目です。

また、西京高校においても4年連続の「高校生熟議2018」が11月13日(火)に開催されます。



今後、多くの学校において高校生熟議が開催されますように検討をお願いします。なお、熟議に関する問い合わせにつきましては、高P連事務局までお願いします。



平成30年度「高校生熟議2018」開催

